ごうぎん

2027年3月期　第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月12日

上 場 会 社 名　株式会社山陰合同銀行　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　8381　URL https://www.gogin.co.jp/
代　　表　　者　（役職名）取締役頭取　（氏名）吉川　浩
問合せ先責任者　（役職名）執行役員経営企画部長　（氏名）井上　亮　（TEL）0852-55-1000

半期報告書提出予定日　2026年11月24日　配当支払開始予定日　2026年12月7日
特定取引勘定設置の有無　無
決算補足説明資料作成の有無　：　有
決算説明会開催の有無　：　有　（　機関投資家、アナリスト向け　）

（百万円未満、小数点第1位未満は切捨て）

１．2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（１）連結経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	110,486	45.2	18,355	22.0	12,443	16.2
2026年3月期中間期	76,075	19.8	15,039	24.5	10,707	28.1

（注）包括利益　2027年3月期中間期　1,831百万円（△87.8%）　2026年3月期中間期　15,079百万円（ 321.6%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	83.11	83.09
2026年3月期中間期	70.61	70.59

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	8,886,870	315,358	3.5
2026年3月期	9,040,715	321,263	3.5

（参考）自己資本　2027年3月期中間期　315,171百万円　2026年3月期　321,076百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	－	28.00	－	32.00	60.00
2027年3月期	－	34.00			
2027年3月期(予想)			－	36.00	70.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　有

３．2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	220,900	32.2	38,500	19.0	26,100	14.9	174.68

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	156,977,472株	2026年3月期	156,977,472株
②　期末自己株式数	2027年3月期中間期	7,873,513株	2026年3月期	6,687,189株
③　期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	149,712,802株	2026年3月期中間期	151,633,114株

（注）　2026年3月期及び2027年3月期中間期の期末自己株式数には、株式給付信託(BBT及びJ-ESOP)が保有する当行株式数(1,533,132株及び1,411,628株)を含めております。
また、2026年3月期中間期及び2027年3月期中間期の期中平均株式数(中間期)を算定するにあたり、株式給付信託(BBT及びJ-ESOP)が保有する当行株式の期中平均株式数(803,636株及び1,487,068株)を控除する自己株式数に含めております。

(個別業績の概要)

１．2027年3月期第2四半期（中間期）の個別業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（１）個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	100,144	50.4	18,348	22.1	12,675	17.7
2026年3月期中間期	66,580	21.2	15,021	24.6	10,765	28.6

	１株当たり中間純利益
	円 銭
2027年3月期中間期	84.66
2026年3月期中間期	70.99

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	8,855,305	292,869	3.3
2026年3月期	9,009,951	298,490	3.3

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　292,840百万円　2026年3月期　298,461百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

２．2027年3月期の個別業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	194,800	33.1	37,600	19.7	25,800	16.6	172.68

※　第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述については、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… P.2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
（１）中間連結貸借対照表 …… 3
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
（３）中間連結株主資本等変動計算書 …… 7
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（セグメント情報） …… 10
３．中間財務諸表 …… 12
（１）中間貸借対照表 …… 12
（２）中間損益計算書 …… 14
（３）中間株主資本等変動計算書 …… 15

【別冊】2026年度中間決算説明資料

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当行は、経営理念「地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンク」のもと、地域のリーディングバンクとして、「地域のお役に立つ」ことを基本方針として掲げております。

また、長期ビジョンを「Ｎｏ．１の課題解決力で持続的に成長する広域地方銀行」と定め、地域・お客様の課題解決に貢献し、地域・お客様とともに持続的な成長を目指しております。加えて、サステナビリティ経営の実践、社会的インパクトの創出にも注力し、当期も人材確保、事業承継、生産性向上など、お取引先が直面する幅広い課題に対し、伴走型の支援を推進してまいりました。

当中間期の経営成績を前中間期と比較すると、資金利益は、有価証券ポートフォリオ見直しの一環で投資信託の解約を進めたことによる投資信託解約益の増加や、貸出金利回り上昇に伴う貸出金利息の増加などにより増加しました。一方で、その他業務利益は、投資信託解約損を計上したことから減少しました。

この結果、経常利益は、前年同期比33億16百万円増加の183億55百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比17億36百万円増加の124億43百万円となりました。

また、セグメントごとの業績につきましては、以下の通りとなりました。

(銀行業)

経常収益は、前年同期比335億64百万円増加の1,001億44百万円、セグメント利益は、前年同期比33億27百万円増加の183億48百万円となりました。

(リース業)

経常収益は、前年同期比7億84百万円増加の94億89百万円、セグメント利益は、前年同期比1億34百万円増加の17百万円となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない「その他」の経常収益は、前年同期比3億61百万円増加の18億26百万円、セグメント利益は、前年同期比1億44百万円減少の38百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

預金等（譲渡性預金を含む）は、法人・金融機関の各部門において減少した一方で、個人・公金の各部門において増加したことから、期中573億円増加し、6兆9,190億円となりました。

貸出金は、地方公共団体向け貸出で減少した一方で、個人・法人・金融機関向けともに増加したことから、期中513億円増加し、5兆5,162億円となりました。

有価証券は、ポートフォリオ見直しの一環で投資信託の解約を進めたことなどにより、期中964億円減少し、1兆6,168億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

2026年度通期の連結ベースの損益は、経常利益385億円程度（前期比61億円増加）、親会社株主に帰属する当期純利益261億円程度（前期比34億円増加）を予想しております。また、単体ベースでは経常利益376億円程度（前期比62億円増加）、当期純利益258億円程度（前期比36億円増加）を予想しております。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,630,970	1,487,843
コールローン及び買入手形	6,954	2,517
買入金銭債権	14,824	14,698
金銭の信託	5,000	5,001
有価証券	1,713,319	1,616,855
貸出金	5,464,901	5,516,225
外国為替	3,213	3,610
リース債権及びリース投資資産	34,101	36,564
その他資産	102,664	130,412
有形固定資産	40,377	41,840
無形固定資産	2,971	2,858
退職給付に係る資産	15,281	15,889
繰延税金資産	48,847	54,910
支払承諾見返	10,660	15,111
貸倒引当金	△53,341	△57,417
投資損失引当金	△32	△51
資産の部合計	9,040,715	8,886,870
負債の部		
預金	6,464,609	6,613,000
譲渡性預金	397,000	306,000
コールマネー及び売渡手形	880,612	624,221
債券貸借取引受入担保金	184,490	203,036
借用金	622,280	647,836
外国為替	42	149
その他負債	147,709	149,789
賞与引当金	1,000	992
退職給付に係る負債	7,222	7,348
株式給付引当金	735	809
役員退職慰労引当金	100	122
睡眠預金払戻損失引当金	105	83
その他の偶発損失引当金	879	1,033
繰延税金負債	20	―
再評価に係る繰延税金負債	1,981	1,976
支払承諾	10,660	15,111
負債の部合計	8,719,452	8,571,512

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	22,411	22,411
利益剰余金	348,814	356,409
自己株式	△7,412	△10,285
株主資本合計	384,518	389,240
その他有価証券評価差額金	△99,193	△127,970
繰延ヘッジ損益	28,819	47,168
土地再評価差額金	2,033	2,023
退職給付に係る調整累計額	4,897	4,708
その他の包括利益累計額合計	△63,442	△74,069
新株予約権	28	28
非支配株主持分	158	158
純資産の部合計	321,263	315,358
負債及び純資産の部合計	9,040,715	8,886,870

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日）
経常収益	76,075	110,486
資金運用収益	55,395	84,943
（うち貸出金利息）	36,823	47,363
（うち有価証券利息配当金）	14,485	29,864
役務取引等収益	9,161	9,460
その他業務収益	9,527	13,063
その他経常収益	1,990	3,019
経常費用	61,035	92,131
資金調達費用	17,629	29,589
（うち預金利息）	11,305	18,405
役務取引等費用	2,857	3,118
その他業務費用	16,271	30,662
営業経費	20,905	22,017
その他経常費用	3,371	6,743
経常利益	15,039	18,355
特別利益	293	39
固定資産処分益	293	39
特別損失	156	206
固定資産処分損	3	155
減損損失	152	51
税金等調整前中間純利益	15,176	18,188
法人税、住民税及び事業税	4,404	6,967
法人税等調整額	59	△1,227
法人税等合計	4,464	5,740
中間純利益	10,712	12,448
非支配株主に帰属する中間純利益	4	4
親会社株主に帰属する中間純利益	10,707	12,443

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日）	当中間連結会計期間 （自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日）
中間純利益	10,712	12,448
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,334	△28,776
繰延ヘッジ損益	8,654	18,349
退職給付に係る調整額	46	△189
その他の包括利益合計	4,366	△10,616
中間包括利益	15,079	1,831
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	15,074	1,826
非支配株主に係る中間包括利益	4	4

（３）中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2025年 4月 1日　至 2025年 9月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,705	22,292	334,017	△4,604	372,410
当中間期変動額					
剰余金の配当			△3,670		△3,670
親会社株主に帰属する中間純利益			10,707		10,707
自己株式の取得				△1,500	△1,500
自己株式の処分		118		415	534
土地再評価差額金の取崩			6		6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	―	118	7,044	△1,085	6,077
当中間期末残高	20,705	22,411	341,061	△5,689	378,488

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△71,967	7,714	2,072	2,158	△60,022	30	150	312,568
当中間期変動額								
剰余金の配当								△3,670
親会社株主に帰属する中間純利益								10,707
自己株式の取得								△1,500
自己株式の処分								534
土地再評価差額金の取崩								6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4,334	8,654	△6	46	4,360	△1	2	4,360
当中間期変動額合計	△4,334	8,654	△6	46	4,360	△1	2	10,438
当中間期末残高	△76,301	16,368	2,065	2,204	△55,662	28	152	323,006

当中間連結会計期間(自 2026年 4月 1日　至 2026年 9月30日)

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	20,705	22,411	348,814	△7,412	384,518
当中間期変動額					
剰余金の配当			△4,858		△4,858
親会社株主に帰属する中間純利益			12,443		12,443
自己株式の取得				△3,001	△3,001
自己株式の処分		－		128	128
土地再評価差額金の取崩			9		9
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）					
当中間期変動額合計	－	－	7,594	△2,873	4,721
当中間期末残高	20,705	22,411	356,409	△10,285	389,240

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△99,193	28,819	2,033	4,897	△63,442	28	158	321,263
当中間期変動額								
剰余金の配当								△4,858
親会社株主に帰属する中間純利益								12,443
自己株式の取得								△3,001
自己株式の処分								128
土地再評価差額金の取崩								9
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△28,776	18,349	△9	△189	△10,626	－	0	△10,626
当中間期変動額合計	△28,776	18,349	△9	△189	△10,626	－	0	△5,904
当中間期末残高	△127,970	47,168	2,023	4,708	△74,069	28	158	315,358

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）
該当事項はありません。

（セグメント情報）

前中間連結会計期間（自　2025年4月1日　至　2025年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	66,319	8,615	74,935	1,140	76,075	－	76,075
セグメント間の内部経常収益	261	89	351	325	676	△676	－
計	66,580	8,705	75,286	1,465	76,752	△676	76,075
セグメント利益又は損失(△)	15,021	△117	14,903	182	15,086	△46	15,039
セグメント資産	8,470,086	53,832	8,523,918	20,556	8,544,474	△48,881	8,495,593
セグメント負債	8,164,292	46,511	8,210,804	9,820	8,220,625	△48,039	8,172,586
その他の項目							
減価償却費	1,055	173	1,229	144	1,373	－	1,373
のれん償却額	－	－	－	－	－	5	5
資金運用収益	55,589	13	55,603	8	55,611	△215	55,395
資金調達費用	17,607	155	17,762	17	17,780	△150	17,629
特別利益	288	－	288	4	293	△0	293
（固定資産処分益）	288	－	288	4	293	△0	293
特別損失	156	－	156	0	156	－	156
（固定資産処分損）	3	－	3	0	3	－	3
（減損損失）	152	－	152	－	152	－	152
税金費用	4,388	△40	4,347	108	4,455	8	4,464

（注）１　一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と中間連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

２　「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業等を含んでおります。

３　「調整額」は、次のとおりであります。

(1)　セグメント利益又は損失の調整額△46百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

(2)　セグメント資産の調整額△48,881百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(3)　セグメント負債の調整額△48,039百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(4)　のれん償却額の調整額5百万円は、株式会社地域商社とっとり(現 株式会社ごうぎん地域商社)を連結子会社としたことに伴い発生したのれんの償却額であります。

(5)　資金運用収益の調整額△215百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(6)　資金調達費用の調整額△150百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(7)　固定資産処分益の調整額△0百万円は、全てセグメント間取引に係る未実現利益の消去によるものであります。

(8)　税金費用の調整額8百万円は、全てセグメント間取引消去に係る法人税等調整額であります。

４　セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自　2026年4月1日　至　2026年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結財務諸表計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	99,602	9,399	109,002	1,484	110,486	―	110,486
セグメント間の内部経常収益	541	90	631	342	974	△974	―
計	100,144	9,489	109,634	1,826	111,461	△974	110,486
セグメント利益	18,348	17	18,365	38	18,403	△48	18,355
セグメント資産	8,858,946	62,228	8,921,174	27,425	8,948,599	△61,728	8,886,870
セグメント負債	8,561,368	54,620	8,615,988	16,481	8,632,470	△60,958	8,571,512
その他の項目							
減価償却費	1,049	159	1,208	302	1,510	―	1,510
のれん償却額	―	―	―	―	―	5	5
資金運用収益	85,411	14	85,425	13	85,439	△495	84,943
資金調達費用	29,543	336	29,879	67	29,946	△356	29,589
特別利益	0	―	0	39	39	―	39
（固定資産処分益）	0	―	0	39	39	―	39
特別損失	75	―	75	130	206	―	206
（固定資産処分損）	24	―	24	130	155	―	155
（減損損失）	51	―	51	―	51	―	51
税金費用	5,598	22	5,620	88	5,709	31	5,740

（注）　1　一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と中間連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2　「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業等を含んでおります。

3　「調整額」は、次のとおりであります。

(1)　セグメント利益の調整額△48百万円は、主にセグメント間取引消去によるものであります。

(2)　セグメント資産の調整額△61,728百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(3)　セグメント負債の調整額△60,958百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(4)　のれん償却額の調整額5百万円は、株式会社地域商社とっとり(現 株式会社ごうぎん地域商社)を連結子会社としたことに伴い発生したのれんの償却額であります。

(5)　資金運用収益の調整額△495百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(6)　資金調達費用の調整額△356百万円は、全てセグメント間取引消去によるものであります。

(7)　税金費用の調整額31百万円は、全てセグメント間取引消去に係る法人税等調整額であります。

4　セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

３．中間財務諸表

（１）中間貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,630,515	1,487,359
コールローン	6,954	2,517
買入金銭債権	12,894	12,769
金銭の信託	5,000	5,001
有価証券	1,713,172	1,616,602
貸出金	5,510,712	5,566,660
外国為替	3,213	3,610
その他資産	76,666	102,830
その他の資産	76,666	102,830
有形固定資産	30,089	30,099
無形固定資産	2,823	2,732
前払年金費用	9,273	10,098
繰延税金資産	50,515	56,550
支払承諾見返	10,650	15,101
貸倒引当金	△52,506	△56,599
投資損失引当金	△25	△29
資産の部合計	9,009,951	8,855,305
負債の部		
預金	6,475,314	6,623,207
譲渡性預金	397,000	306,000
コールマネー	880,612	624,221
債券貸借取引受入担保金	184,490	203,036
借用金	612,000	636,200
外国為替	42	149
その他負債	138,664	141,577
未払法人税等	4,066	4,001
リース債務	136	121
資産除去債務	529	541
その他の負債	133,930	136,913
賞与引当金	933	921
退職給付引当金	8,050	8,116
株式給付引当金	735	809
睡眠預金払戻損失引当金	105	83
その他の偶発損失引当金	879	1,033
再評価に係る繰延税金負債	1,981	1,976
支払承諾	10,650	15,101
負債の部合計	8,711,461	8,562,435

（単位：百万円）

	前事業年度 (2026年3月31日)	当中間会計期間 (2026年9月30日)
純資産の部		
資本金	20,705	20,705
資本剰余金	15,635	15,635
資本準備金	15,516	15,516
その他資本剰余金	118	118
利益剰余金	338,316	346,142
利益準備金	17,584	17,584
その他利益剰余金	320,731	328,557
固定資産圧縮積立金	151	149
別段積立金	256,829	261,829
繰越利益剰余金	63,750	66,578
自己株式	△7,412	△10,285
株主資本合計	367,244	372,197
その他有価証券評価差額金	△99,635	△128,549
繰延ヘッジ損益	28,819	47,168
土地再評価差額金	2,033	2,023
評価・換算差額等合計	△68,782	△79,356
新株予約権	28	28
純資産の部合計	298,490	292,869
負債及び純資産の部合計	9,009,951	8,855,305

（２）中間損益計算書

（単位：百万円）

	前中間会計期間 （自 2025年 4月 1日 至 2025年 9月30日）	当中間会計期間 （自 2026年 4月 1日 至 2026年 9月30日）
経常収益	66,580	100,144
資金運用収益	55,589	85,411
（うち貸出金利息）	36,965	47,705
（うち有価証券利息配当金）	14,538	29,990
役務取引等収益	8,622	8,844
その他業務収益	400	2,895
その他経常収益	1,967	2,993
経常費用	51,559	81,796
資金調達費用	17,607	29,543
（うち預金利息）	11,311	18,416
役務取引等費用	3,023	3,250
その他業務費用	8,173	21,872
営業経費	19,630	20,491
その他経常費用	3,125	6,638
経常利益	15,021	18,348
特別利益	288	0
特別損失	156	75
税引前中間純利益	15,154	18,273
法人税、住民税及び事業税	4,237	6,807
法人税等調整額	151	△1,208
法人税等合計	4,388	5,598
中間純利益	10,765	12,675

（３）中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2025年 4月 1日　至 2025年 9月30日)

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	20,705	15,516	－	15,516
当中間期変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩				
別段積立金の積立				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			118	118
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）				
当中間期変動額合計	－	－	118	118
当中間期末残高	20,705	15,516	118	15,635

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		固定資産圧縮積立金	別段積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	17,584	137	251,829	54,556	324,108	△4,604	355,725
当中間期変動額							
固定資産圧縮積立金の取崩		△14		14	－		－
別段積立金の積立			5,000	△5,000	－		－
剰余金の配当				△3,670	△3,670		△3,670
中間純利益				10,765	10,765		10,765
自己株式の取得						△1,500	△1,500
自己株式の処分						415	534
土地再評価差額金の取崩				6	6		6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）							
当中間期変動額合計	－	△14	5,000	2,115	7,101	△1,085	6,135
当中間期末残高	17,584	123	256,829	56,672	331,210	△5,689	361,861

（単位：百万円）

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△72,514	7,714	2,072	△62,727	30	293,028
当中間期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩						－
別段積立金の積立						－
剰余金の配当						△3,670
中間純利益						10,765
自己株式の取得						△1,500
自己株式の処分						534
土地再評価差額金の取崩						6
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△4,221	8,654	△6	4,426	△1	4,424
当中間期変動額合計	△4,221	8,654	△6	4,426	△1	10,560
当中間期末残高	△76,735	16,368	2,065	△58,301	28	303,588

当中間会計期間(自 2026年 4月 1日　至 2026年 9月30日)

（単位：百万円）

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	20,705	15,516	118	15,635
当中間期変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩				
別段積立金の積立				
剰余金の配当				
中間純利益				
自己株式の取得				
自己株式の処分			－	－
土地再評価差額金の取崩				
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）				
当中間期変動額合計	－	－	－	－
当中間期末残高	20,705	15,516	118	15,635

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計		
		固定資産圧縮積立金	別段積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	17,584	151	256,829	63,750	338,316	△7,412	367,244
当中間期変動額							
固定資産圧縮積立金の取崩		△2		2	－		－
別段積立金の積立			5,000	△5,000	－		－
剰余金の配当				△4,858	△4,858		△4,858
中間純利益				12,675	12,675		12,675
自己株式の取得						△3,001	△3,001
自己株式の処分						128	128
土地再評価差額金の取崩				9	9		9
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）							
当中間期変動額合計	－	△2	5,000	2,828	7,826	△2,873	4,953
当中間期末残高	17,584	149	261,829	66,578	346,142	△10,285	372,197

（単位：百万円）

	評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△99,635	28,819	2,033	△68,782	28	298,490
当中間期変動額						
固定資産圧縮積立金の取崩						－
別段積立金の積立						－
剰余金の配当						△4,858
中間純利益						12,675
自己株式の取得						△3,001
自己株式の処分						128
土地再評価差額金の取崩						9
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△28,913	18,349	△9	△10,574	－	△10,574
当中間期変動額合計	△28,913	18,349	△9	△10,574	－	△5,621
当中間期末残高	△128,549	47,168	2,023	△79,356	28	292,869

2026年度 中間決算説明資料

2026年11月12日

ごうぎん

目次

2026年度中間決算ハイライト

1．2026年度中間決算ハイライト 1
2．連結決算概要 2
3．銀行単体決算概要 3
4．主要勘定の状況（単体） 4
5．重要計数・指標の状況①（単体） 5
6．重要計数・指標の状況②（連結・単体） 6
7．有価証券の状況（単体） 7
8．2026年度業績予想等（連結・単体） 8

決算計数資料

Ⅰ．2026年度中間決算の概況 9
1．業務純益（単体） 9
2．利回・利鞘（単体） 9
3．有価証券関係損益（単体） 9
4．与信費用（単体） 9
5．有価証券の期末残高及び評価損益（連結） 10
6．ＲＯＥ（連結・単体） 10
7．１株当たり情報（連結・単体） 11
8．自己資本比率（連結・単体） 11

Ⅱ．貸出金等の状況 12
1．金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況（連結・単体） 12
2．貸倒引当金等の状況（連結・単体） 13
3．業種別貸出状況等（単体） 14
4．預り資産残高 14

Ⅲ．ご参考 15
1．部分直接償却を仮に実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況（単体） 15
2．2026年9月末の自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権（単体） 16

1．2026年度中間決算ハイライト

決算概要

【連結】

（単位：百万円）	2025年度中間期	2026年度中間期	増減	増減率	中間期業績予想
連結経常収益 ①	76,075	110,486	34,411	45.2%	92,200
連結粗利益	37,326	44,097	6,771	18.1%	
資金利益 ②	37,765	55,354	17,589	46.5%	
うち貸出金利息	36,823	47,363	10,540	28.6%	
うち有価証券利息配当金	14,485	29,864	15,379	106.1%	
うち投資信託解約益	2,068	13,643	11,575	559.7%	
役務取引等利益	6,304	6,341	37	0.5%	
その他業務利益 ③	△ 6,744	△ 17,598	△ 10,854		
うち債券関係損益	△ 3,832	△ 16,086	△ 12,254		
営業経費	20,905	22,017	1,112	5.3%	
与信費用	3,189	6,484	3,295	103.3%	
株式等関係損益	551	1,144	593	107.6%	
その他	1,257	1,615	358	28.4%	
経常利益	15,039	18,355	3,316	22.0%	17,500
特別損益	136	△ 166	△ 302		
親会社株主に帰属する中間純利益 ④	10,707	12,443	1,736	16.2%	11,800

【単体】

（単位：百万円）	2025年度中間期	2026年度中間期	増減	増減率	中間期業績予想
経常収益	66,580	100,144	33,564	50.4%	80,800
コア業務純益※	18,019	24,181	6,162	34.1%	
経常利益	15,021	18,348	3,327	22.1%	17,400
中間純利益	10,765	12,675	1,910	17.7%	11,900

（注）業績予想は、当初2026年5月15日に公表したものです（10月23日に上方修正を公表）。
※上表のコア業務純益は、投資信託解約損益を除いております。

ポイント

【全体】3期連続の増収増益

① 連結経常収益（前年同期比+344億円）
■貸出金利息の増加等により6期連続の増収

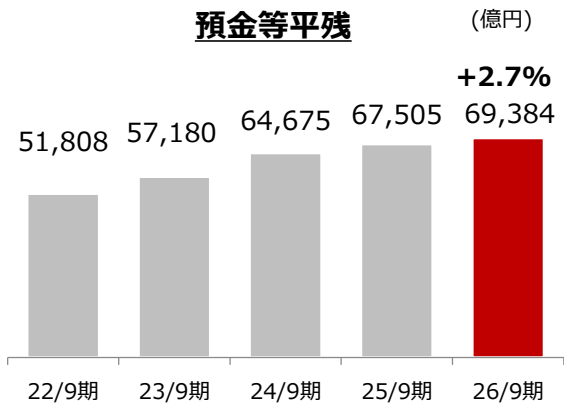
② 資金利益（前年同期比+175億円）
■貸出金利息や有価証券利息配当金（投資信託解約益を含む）の増加により増益

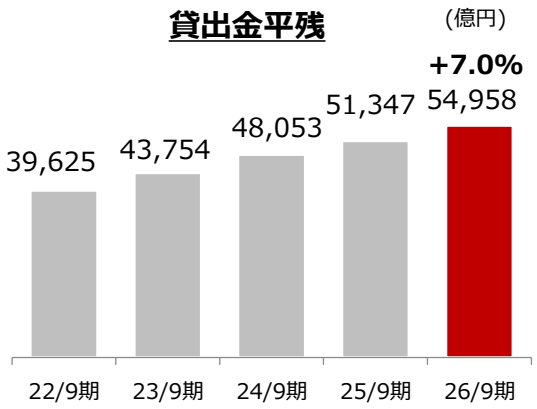
③ その他業務利益（前年同期比△108億円）
■収益性の低い有価証券の損失処理などにより減少

④ 親会社株主に帰属する中間純利益（前年同期比+17億円）
■中間期の過去最高益を2期連続で更新

【預貸金の状況】（単体）

■預金等・貸出金はともに増加基調を維持

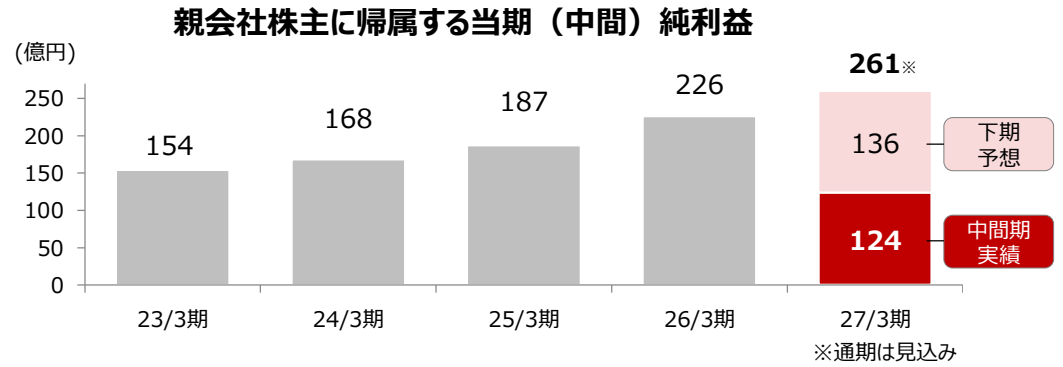


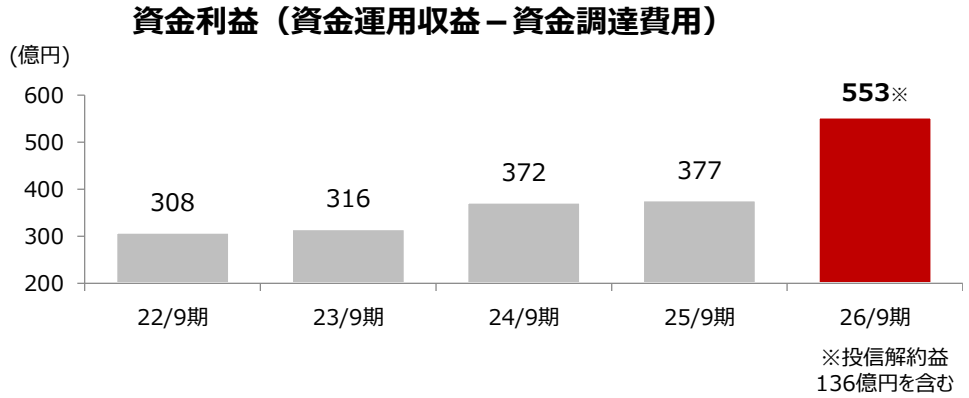


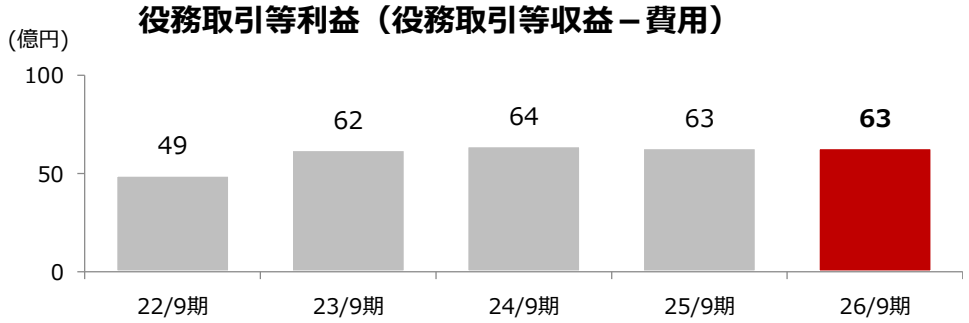
業績概要

（単位：百万円）	2025年度 中間期	2026年度 中間期	増減	増減率
経常収益	76,075	110,486	34,411	45.2%
資金運用収益	55,395	84,943	29,548	53.3%
うち貸出金利息	36,823	47,363	10,540	28.6%
うち有価証券利息配当金	14,485	29,864	15,379	106.1%
うち投資信託解約益	2,068	13,643	11,575	559.7%
役務取引等収益	9,161	9,460	299	3.2%
その他業務収益	9,527	13,063	3,536	37.1%
その他経常収益	1,990	3,019	1,029	51.7%
経常費用	61,035	92,131	31,096	50.9%
資金調達費用	17,629	29,589	11,960	67.8%
役務取引等費用	2,857	3,118	261	9.1%
その他業務費用	16,271	30,662	14,391	88.4%
営業経費	20,905	22,017	1,112	5.3%
その他経常費用	3,371	6,743	3,372	100.0%
経常利益	15,039	18,355	3,316	22.0%
特別損益	136	△ 166	△ 302	
税金等調整前中間純利益	15,176	18,188	3,012	19.8%
法人税等合計	4,464	5,740	1,276	28.5%
親会社株主に帰属する中間純利益	10,707	12,443	1,736	16.2%

業績推移







3．銀行単体決算概要

（単位：百万円）	2025年度中間期	2026年度中間期	増減	増減率
経常収益	66,580	100,144	33,564	50.4%
業務粗利益	35,818	42,499	6,681	18.6%
資金利益	37,991	55,883	17,892	47.0%
うち貸出金利息	36,965	47,705	10,740	29.0%
うち有価証券利息配当金	14,538	29,990	15,452	106.2%
うち投資信託解約益	2,068	13,643	11,575	559.7%
うち預金利息(△)	11,311	18,416	7,105	62.8%
役務取引等利益	5,599	5,593	△ 6	△0.1%
その他業務利益	△ 7,772	△ 18,976	△ 11,204	
うち債券関係損益	△ 3,832	△ 16,086	△ 12,254	
うち金融派生商品損益	△ 4,181	△ 3,301	880	
うち通貨スワップ費用(△)	4,378	3,794	△ 584	△13.3%
経費（除く臨時費用処理分）	19,562	20,760	1,198	6.1%
うち人件費	10,095	10,589	494	4.8%
うち物件費	8,093	8,652	559	6.9%
一般貸倒引当金繰入額①	△ 1,589	△ 255	1,334	
業務純益	17,845	21,994	4,149	23.2%
実質業務純益	16,255	21,739	5,484	33.7%
コア業務純益	20,088	37,825	17,737	88.2%
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	18,019	24,181	6,162	34.1%
臨時損益	△ 2,814	△ 3,630	△ 816	
うち不良債権処理額②	4,534	6,703	2,169	47.8%
うち個別貸倒引当金繰入額	4,186	5,936	1,750	41.8%
うち貸倒引当金戻入益③	－	－	－	
うち株式等関係損益	551	1,158	607	110.1%
経常利益	15,021	18,348	3,327	22.1%
特別損益	132	△ 75	△ 207	
うち減損損失（固定資産）	152	51	△ 101	△66.4%
法人税等合計	4,388	5,598	1,210	27.5%
中間純利益	10,765	12,675	1,910	17.7%
与信費用（①＋②－③）	2,944	6,448	3,504	119.0%

単体決算のポイント

資金利益（前年同期比＋178億円）

- 貸出金利息は貸出金残高の増加や利回りの上昇により前年同期比107億円増加（9期連続増加）
- 有価証券利息配当金は利回りの上昇や投資信託解約益の計上により前年同期比154億円増加

役務取引等利益（前年同期比△0億円）

- 預り資産、クレジットカード関連の手数料は前年同期比増加した一方で、金利競争により住宅ローン新規実行が減少したことなどから、融資・ローン手数料が減少

その他業務利益（前年同期比△112億円）

- 収益性の低い有価証券の損失処理により債券関係損益が減少

（ご参考）有価証券関係損益（投資信託解約益、債券関係損益、株式等関係損益合算）

（百万円）

2025年度中間期	2026年度中間期	増減
△ 1,213	△ 1,283	△ 70

コア業務純益(除く投資信託解約損益) (前年同期比＋61億円)

- 本業の成果を示すコア業務純益(除く投資信託解約損益)は前年同期比で34.1%増加

与信費用（前年同期比+35億円）

- 一般貸倒引当金繰入額は前年同期比13億円増加
- 個別貸倒引当金繰入額は前年同期比17億円増加

中間純利益（前年同期比+19億円）

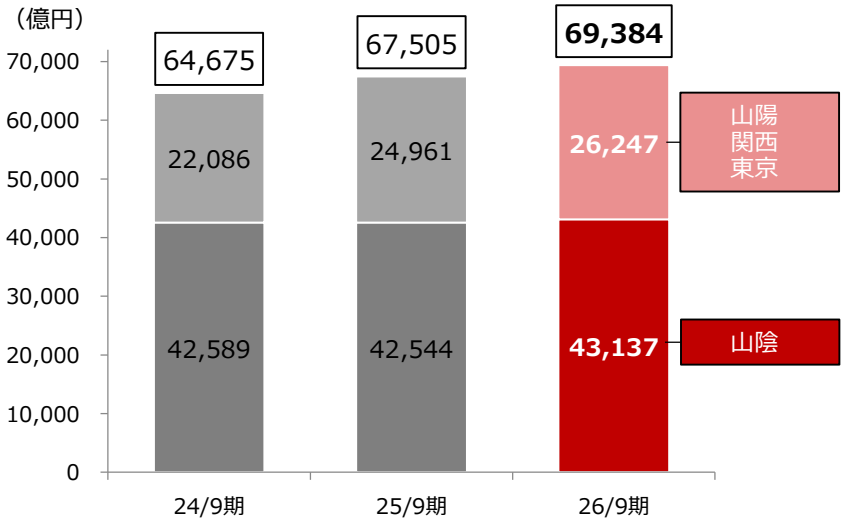
- 中間純利益は当初予想(119億円)を上回る126億円となり過去最高益を更新

・実質業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額
・コア業務純益＝実質業務純益－債券関係損益
・コア業務純益（除く投資信託解約損益）＝コア業務純益－投資信託解約益
（投資信託解約損は債券関係損益に計上しております）

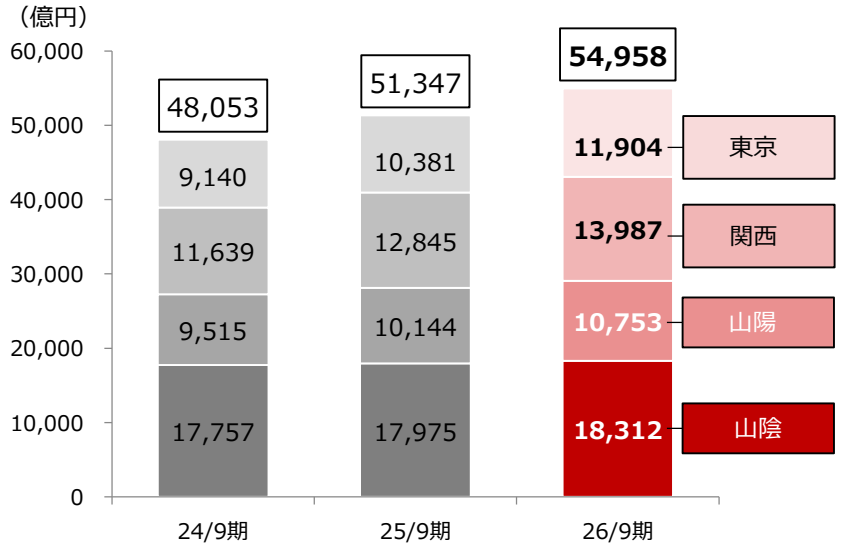
預金等、貸出金及び有価証券の平残

（単位：億円）	2025年度中間期	2026年度中間期	増減	増減率
預金等	67,505	69,384	1,879	2.7%
預金	64,402	65,784	1,381	2.1%
個人	30,643	31,100	457	1.4%
法人	21,803	22,273	469	2.1%
金融	5,648	4,784	△ 864	△15.3%
地公体等	6,306	7,626	1,319	20.9%
譲渡性預金	3,102	3,600	497	16.0%
貸出金	51,347	54,958	3,610	7.0%
個人	13,373	13,752	379	2.8%
法人	31,119	33,951	2,831	9.1%
金融	4,646	5,070	424	9.1%
地公体等	2,208	2,183	△ 25	△1.1%
有価証券	17,855	18,207	352	1.9%
国債	4,322	5,958	1,636	37.8%
地方債	2,311	2,201	△ 109	△4.7%
社債	1,790	1,751	△ 39	△2.1%
株式	184	158	△ 25	△14.0%
外国証券	3,291	4,142	850	25.8%
その他の証券(投資信託等)	5,956	3,996	△ 1,959	△32.9%

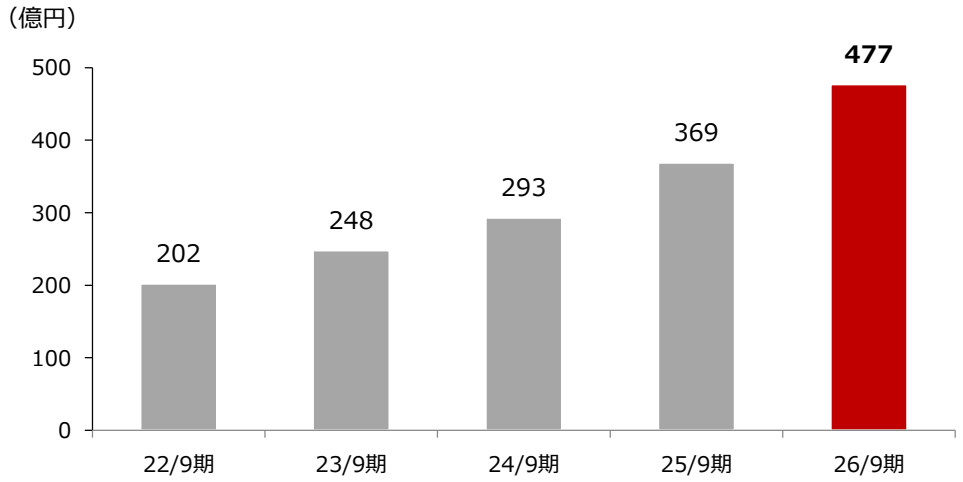
預金等（平残）の推移



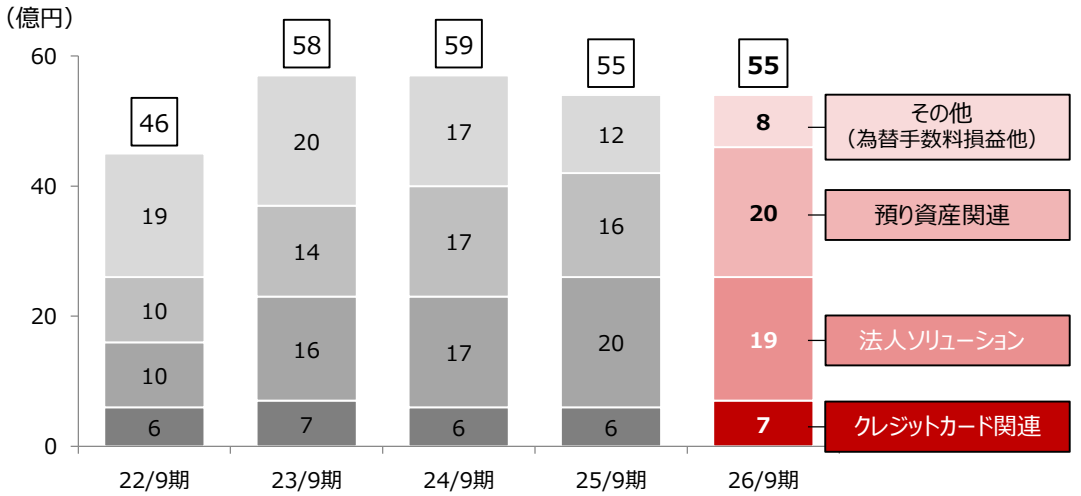
貸出金（平残）の推移



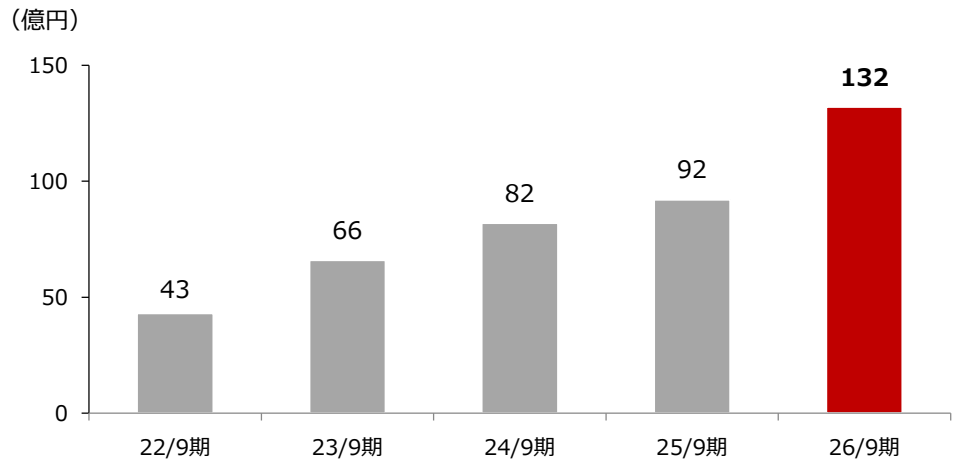
貸出金利息の推移



役務取引等利益の推移

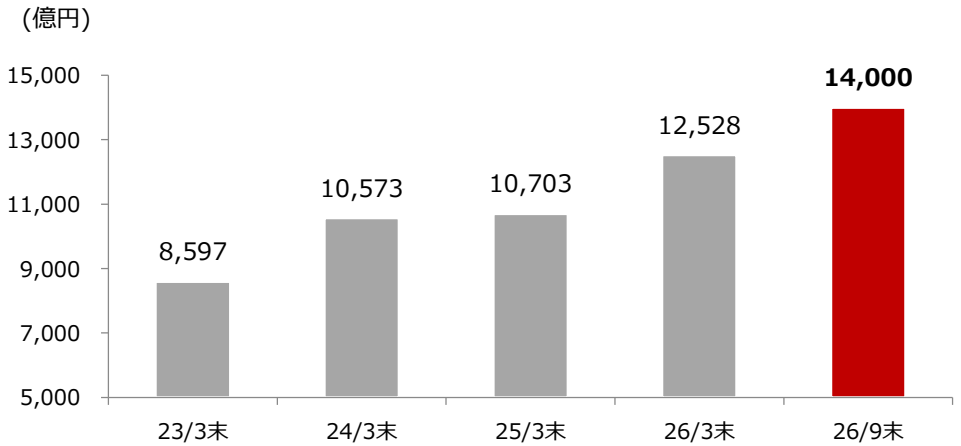


顧客向けサービス業務利益の推移



顧客向けサービス業務利益
＝貸出金平残×(貸出金利回－預金等利回)×183÷365－通貨・為替スワップ費用
＋役務取引等利益－経費－退職給付費用(臨時費用処理分)

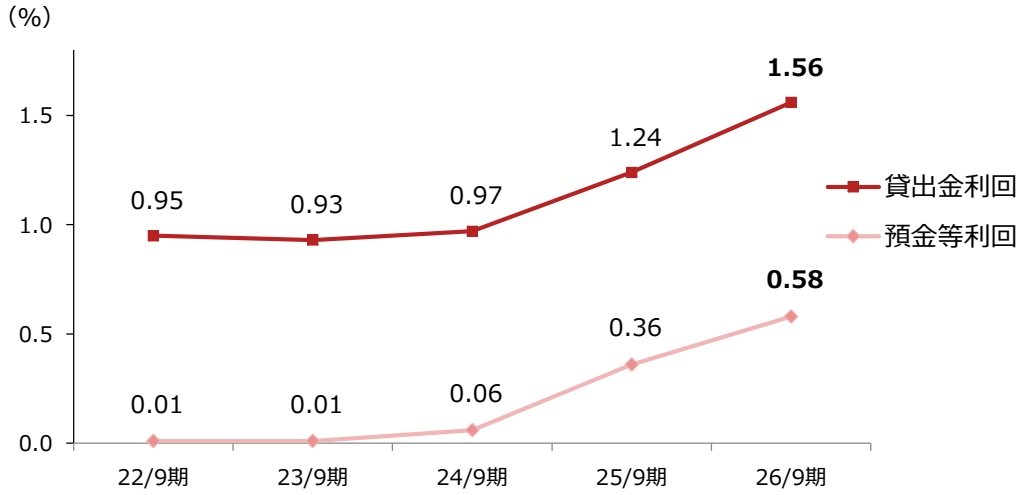
預り資産残高の推移



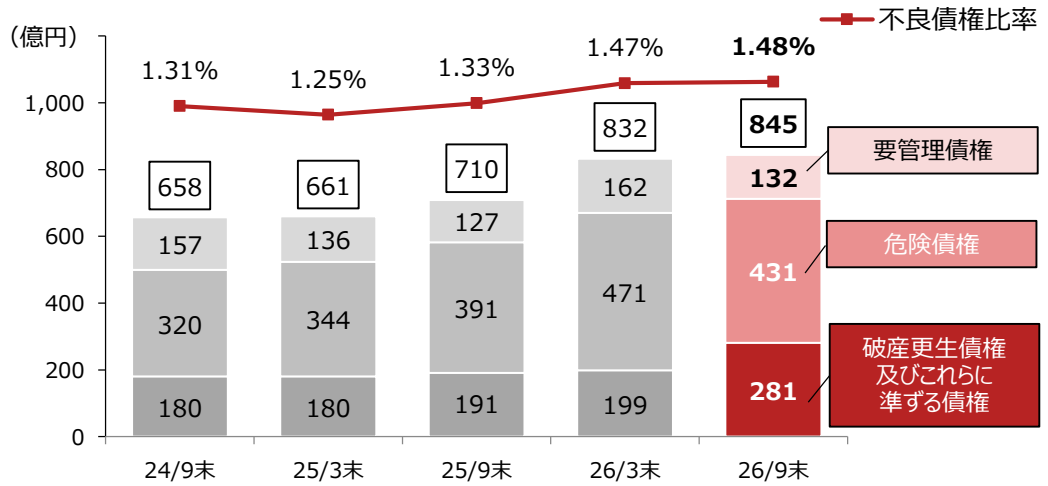
預り資産残高は、時価ベースで記載（証券・保険合算）

6．重要計数・指標の状況②（連結・単体）

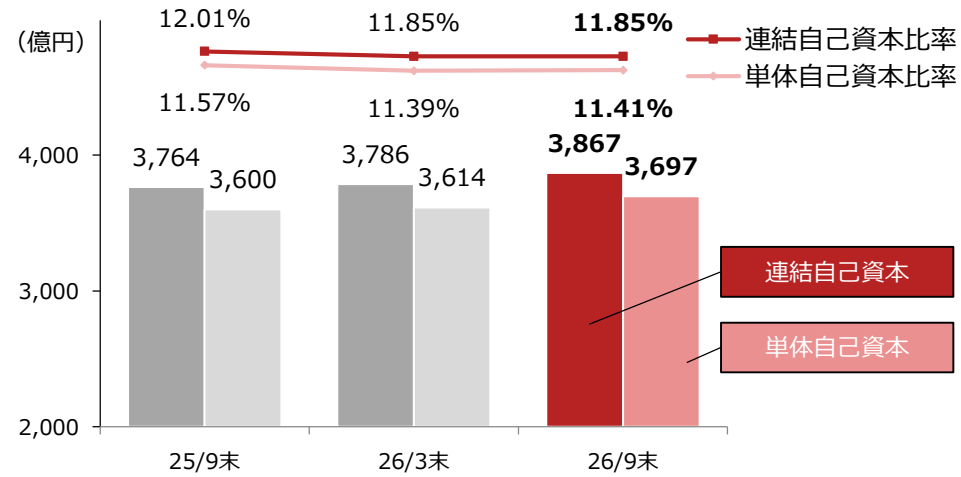
利回等（単体・国内）



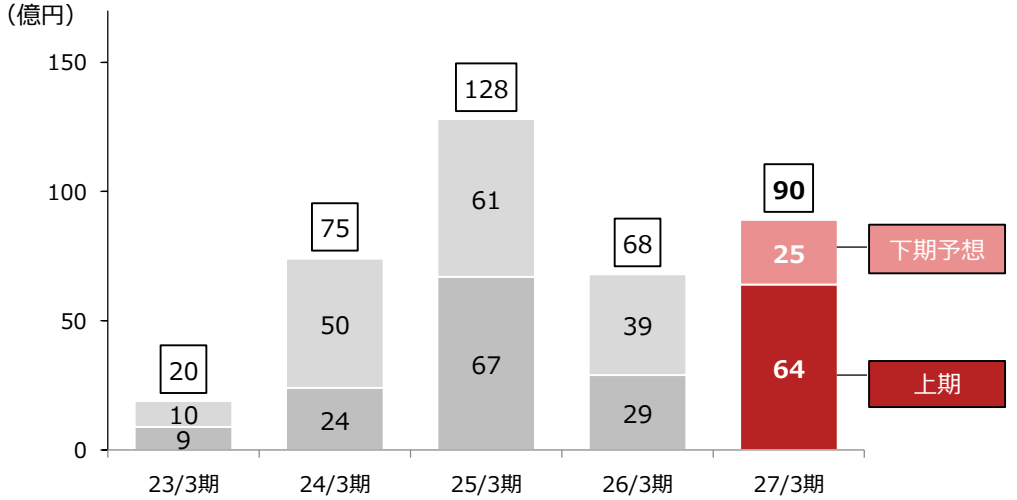
不良債権の状況（金融再生法開示債権）（単体）



自己資本比率（国内基準）



与信費用（単体）



その他有価証券の評価損益

（単位：億円）	2026年3月末				2026年9月末				増減			
	貸借対照表計上額※1	評価損益	評価益	評価損	貸借対照表計上額※1	評価損益	評価益	評価損	貸借対照表計上額※1	評価損益	評価益	評価損
国債	4,036	△ 1,019	－	1,019	5,722	△ 1,253	－	1,253	1,685	△ 234	－	234
地方債	2,058	△ 126	－	126	2,035	△ 149	0	149	△ 22	△ 22	0	23
社債	578	△ 55	0	55	564	△ 66	－	66	△ 13	△ 11	0	11
株式	504	356	356	0	518	375	375	0	14	19	19	0
外国証券	3,721	△ 274	4	278	3,813	△ 455	35	490	91	△ 181	30	212
その他の証券(投資信託等)	5,095	△ 333	219	552	2,400	△ 323	90	414	△ 2,695	9	△ 128	△ 137
合計	15,995	△ 1,451	580	2,032	15,054	△ 1,872	502	2,375	△ 941	△ 421	△ 78	342
金利スワップ		440				747				307		
評価損益（合算後）※2		△ 1,011				△ 1,125				△ 113		

※1 貸借対照表計上額には、満期保有目的の債券及び子会社株式は含まれておりません。
※2 その他有価証券の評価損益と金利リスク低減を目的とする金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益との合算を記載しております。

有価証券の状況について

- 収益性の低い投資信託等の売却を進め、その他の証券（投資信託等）の残高は、3月末比2,695億円減少
- 引き続き、金利リスク量を抑えながら有価証券運用を行う方針

8.2026年度業績予想等（連結・単体）

業績予想

【連結】

（単位：百万円）	2026年度 中間期実績	2026年度 通期予想
経常収益	110,486	220,900
経常利益	18,355	38,500
親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	12,443	26,100

【単体】

（単位：百万円）	2026年度 中間期実績	2026年度 通期予想
経常収益	100,144	194,800
経常利益	18,348	37,600
当期（中間）純利益	12,675	25,800
業務純益	21,994	41,900
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	24,181	53,000

【業績予想の前提としての与信費用：単体】

（単位：百万円）	2026年度 中間期実績	2026年度 通期予想
与信費用	6,448	9,000

配当の状況

	2025年度 実績	2026年度 予想
中間配当	28円	34円
期末配当	32円	36円
年間配当	60円	70円

※中間配当は決議済

■期末配当予想を当初34円から2円増額し、36円に上方修正

中期経営計画の計数目標(財務指標)及び中間期実績

項目		2026年度 中間期実績	2026年度 計数目標
連結	ＲＯＥ（株主資本ベース）	6.41%	6%以上
	親会社株主に帰属する当期（中間）純利益	124億円	255億円
	自己資本比率	11.85%	11%程度

（ご参考）

項目		2026年度 中間期実績
連結	ＲＯＥ（自己資本ベース）	7.80%

Ⅰ．2026年度中間決算の概況

1．業務純益【単体】

（百万円）

	2025年度中間期	2026年度中間期	増　減
実質業務純益(※)	16,255	21,739	5,484
職員一人当たり（千円）	9,163	11,984	2,821
業務純益	17,845	21,994	4,149
職員一人当たり（千円）	10,059	12,124	2,065

※実質業務純益＝業務純益+一般貸倒引当金繰入額

2．利回･利鞘【単体】

(全店分)

（%）

	2025年度中間期	2026年度中間期	増　減
資金運用利回　（A）	1.34	1.93	0.59
貸出金利回	1.43	1.73	0.30
有価証券利回	1.62	3.28	1.66
資金調達原価　（B）	0.92	1.17	0.25
預金等利回	0.36	0.58	0.22
総資金利鞘　（A）－（B）	0.42	0.76	0.34

(国内業務部門分)

（%）

	2025年度中間期	2026年度中間期	増　減
資金運用利回　（A）	1.11	1.70	0.59
貸出金利回	1.24	1.56	0.32
有価証券利回	1.45	3.37	1.92
資金調達原価　（B）	0.85	1.09	0.24
預金等利回	0.36	0.58	0.22
総資金利鞘　（A）－（B）	0.26	0.61	0.35

3．有価証券関係損益【単体】

（百万円）

	2025年度中間期	2026年度中間期	増　減
債券関係損益	△ 3,832	△ 16,086	△ 12,254
売却益	159	2,482	2,323
償還益	-	-	-
売却損	909	352	△ 557
償還損	3,082	18,216	15,134
償却	-	-	-
株式等関係損益	551	1,158	607
売却益	690	1,300	610
売却損	5	2	△ 3
償却	133	138	5

4．与信費用【単体】

（百万円）

	2025年度中間期	2026年度中間期	増　減
個別貸倒引当金繰入額	4,186	5,936	1,750
貸出金償却	-	-	-
その他債権売却損等	347	766	419
不良債権処理額　①	4,534	6,703	2,169
一般貸倒引当金繰入額　②	△ 1,589	△ 255	1,334
貸倒引当金戻入益　③	-	-	-
与信費用（①＋②－③）	2,944	6,448	3,504

（注）一般貸倒引当金繰入額及び個別貸倒引当金繰入額の合計が戻入となる場合は、一括して貸倒引当金戻入益に計上することとしております。

5. 有価証券の期末残高及び評価損益

【連結】

（百万円）

	2026年3月末				2026年9月末				増 減	
	貸借対照表計上額	評価損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価損益	うち益	うち損	貸借対照表計上額	評価損益
満期保有目的	112,846	△ 3,762	-	3,762	110,285	△ 4,499	-	4,499	△ 2,561	△ 737
その他有価証券(※)	1,600,473	△ 144,491	58,737	203,228	1,506,569	△ 186,404	51,103	237,507	△ 93,904	△ 41,913
株式	51,244	36,318	36,370	52	52,847	38,464	38,484	19	1,603	2,146
債券	667,394	△ 120,096	1	120,098	832,231	△ 146,939	6	146,946	164,837	△ 26,843
その他	881,833	△ 60,712	22,365	83,078	621,490	△ 77,929	12,612	90,541	△ 260,343	△ 17,217
外国証券	372,154	△ 27,411	439	27,850	381,305	△ 45,532	3,524	49,056	9,151	△ 18,121
その他の証券(投資信託等)	509,679	△ 33,301	21,925	55,227	240,185	△ 32,396	9,087	41,484	△ 269,494	905
合　　計	1,713,319	△ 148,253	58,737	206,990	1,616,855	△ 190,903	51,103	242,006	△ 96,464	△ 42,650

（注）「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

なお、子会社・関連会社株式で時価のあるものはありません。

※金利リスク低減を目的とする金利スワップによる繰延ヘッジの評価損益、及び、その他有価証券の評価損益との合算は、次のとおりであります。

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
金利スワップ	44,006	74,770	30,764
その他有価証券の評価損益との合算	△ 100,484	△ 111,633	△ 11,149

6. ＲＯＥ

【連結】

(%)

	2025年度中間期	2026年度中間期	増 減
親会社株主に帰属する中間純利益ベース	6.72	7.80	1.08

（注）

$$ＲＯＥ(連結)＝\frac{親会社株主に帰属する中間純利益÷183×365}{（期首純資産の部合計（除く新株予約権及び非支配株主持分）＋期末純資産の部合計（除く新株予約権及び非支配株主持分））÷2}×100$$

【単体】

(%)

	2025年度中間期	2026年度中間期	増 減
中間純利益ベース	7.19	8.55	1.36

（注）

$$ＲＯＥ(単体)＝\frac{中間純利益÷183×365}{（期首純資産の部合計（除く新株予約権）＋期末純資産の部合計（除く新株予約権））÷2}×100$$

7. 1株当たり情報

【連結】

(円)

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
1株当たり純資産	2,136.37	2,113.76	△ 22.61

	2025年度 中間期	2026年度 中間期	増 減
1株当たり中間純利益	70.61	83.11	12.50
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	70.59	83.09	12.50

【単体】

(円)

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
1株当たり純資産	1,985.90	1,964.00	△ 21.90

	2025年度 中間期	2026年度 中間期	増 減
1株当たり中間純利益	70.99	84.66	13.67
潜在株式調整後1株当たり中間純利益	70.97	84.64	13.67

8. 自己資本比率

【連結】

(百万円、%)

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
(1) 自己資本比率(国内基準)	11.85	11.85	0.00
(2) コア資本に係る基礎項目	391,594	400,176	8,582
(3) コア資本に係る調整項目	12,942	13,437	495
(4) 自己資本 (2)－(3)	378,651	386,738	8,087
(5) リスク・アセット等	3,192,816	3,261,591	68,775
(6) 総所要自己資本額	127,712	130,463	2,751

【単体】

(百万円、%)

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
(1) 自己資本比率(国内基準)	11.39	11.41	0.02
(2) コア資本に係る基礎項目	369,707	378,602	8,895
(3) コア資本に係る調整項目	8,305	8,811	506
(4) 自己資本 (2)－(3)	361,401	369,791	8,390
(5) リスク・アセット等	3,172,838	3,239,896	67,058
(6) 総所要自己資本額	126,913	129,595	2,682

(注) 1. 総所要自己資本額は、リスク・アセット等の額に4%を乗じた額であります。
2. 「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページ(https://www.gogin.co.jp/ir/library/capital/)をご覧下さい。

Ⅱ．貸出金等の状況

１．金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況

①【連結】

（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増　減
破産更生等債権	21,201	29,749	8,548
危険債権	47,106	43,190	△ 3,916
要管理債権	16,217	13,208	△ 3,009
三月以上延滞債権	861	921	60
貸出条件緩和債権	15,355	12,287	△ 3,068
小計（リスク管理債権）	84,525	86,148	1,623
正常債権	5,558,505	5,615,631	57,126
総与信（合計）	5,643,031	5,701,780	58,749

②【単体】

（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増　減
破産更生等債権	19,916	28,166	8,250
危険債権	47,106	43,190	△ 3,916
要管理債権	16,217	13,208	△ 3,009
三月以上延滞債権	861	921	60
貸出条件緩和債権	15,355	12,287	△ 3,068
小計（リスク管理債権）　（A）	83,240	84,566	1,326
正常債権	5,558,495	5,615,621	57,126
総与信（合計）	5,641,735	5,700,188	58,453

総与信残高比

（%）

破産更生等債権	0.37	0.52	0.15
危険債権	0.83	0.75	△ 0.08
要管理債権	0.28	0.23	△ 0.05
三月以上延滞債権	0.01	0.01	0.00
貸出条件緩和債権	0.27	0.21	△ 0.06
小計（リスク管理債権）	1.49	1.51	0.02
正常債権	98.50	98.48	△ 0.02

総与信残高比

（%）

破産更生等債権	0.35	0.49	0.14
危険債権	0.83	0.75	△ 0.08
要管理債権	0.28	0.23	△ 0.05
三月以上延滞債権	0.01	0.01	0.00
貸出条件緩和債権	0.27	0.21	△ 0.06
小計（リスク管理債権）	1.47	1.48	0.01
正常債権	98.52	98.51	△ 0.01

（注）1.「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」は「破産更生等債権」と略して表示しております。（以下同様）

2.当行は部分直接償却を実施しておりません。

③金融再生法開示債権の保全状況【単体】

（百万円、%）

	2026年3月末	2026年9月末	増　減
保全額（Ｂ）　（イ＋ロ）	60,143	65,390	5,247
担保等による保全額（イ）	29,837	31,157	1,320
破産更生等債権	6,356	7,348	992
危険債権	21,615	22,347	732
要管理債権	1,865	1,460	△ 405
貸倒引当金残高（ロ）	30,306	34,233	3,927
破産更生等債権	13,559	20,818	7,259
危険債権	13,524	10,611	△ 2,913
要管理債権	3,223	2,803	△ 420
カバー率（Ｂ）／（Ａ）	72.25	77.32	5.07
破産更生等債権	100.00	100.00	-
危険債権	74.59	76.31	1.72
要管理債権	31.37	32.28	0.91
引当率（ロ）／（Ａ－イ）	56.75	64.09	7.34
破産更生等債権	100.00	100.00	-
危険債権	53.05	50.91	△ 2.14
要管理債権	22.45	23.86	1.41

（注）（Ａ）は前ページの②【単体】の小計（リスク管理債権）であります。

２．貸倒引当金等の状況

【連結】

（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増　減
貸倒引当金	53,341	57,417	4,076
一般貸倒引当金	25,492	25,215	△ 277
個別貸倒引当金	27,848	32,202	4,354
投資損失引当金	32	51	19

【単体】

（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増　減
貸倒引当金	52,506	56,599	4,093
一般貸倒引当金	25,398	25,143	△ 255
個別貸倒引当金	27,107	31,455	4,348
投資損失引当金	25	29	4

３．業種別貸出状況等

①業種別貸出金【単体】　（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	5,510,712	5,566,660	55,948
製造業	556,652	549,824	△ 6,828
農業、林業	13,971	13,379	△ 592
漁業	3,606	3,550	△ 56
鉱業、採石業、砂利採取業	1,526	1,426	△ 100
建設業	174,753	173,506	△ 1,247
電気・ガス・熱供給・水道業	179,647	178,969	△ 678
情報通信業	39,785	41,109	1,324
運輸業、郵便業	259,242	272,714	13,472
卸売業、小売業	432,073	435,625	3,552
金融業、保険業	269,541	278,436	8,895
不動産業、物品賃貸業	1,089,221	1,137,022	47,801
各種サービス業	443,650	443,625	△ 25
地方公共団体	234,607	204,613	△ 29,994
その他	1,812,431	1,832,850	20,419

②業種別貸出金のうちリスク管理債権【単体】　（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	83,051	84,261	1,210
製造業	10,196	12,193	1,997
農業、林業	885	740	△ 145
漁業	1,011	1,001	△ 10
鉱業、採石業、砂利採取業	157	152	△ 5
建設業	3,710	3,582	△ 128
電気・ガス・熱供給・水道業	8,352	7,518	△ 834
情報通信業	327	333	6
運輸業、郵便業	1,098	1,134	36
卸売業、小売業	16,599	15,649	△ 950
金融業、保険業	0	0	0
不動産業、物品賃貸業	4,753	4,445	△ 308
各種サービス業	19,307	20,121	814
地方公共団体	-	-	-
その他	16,648	17,388	740

③消費者ローン残高【単体】　（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
消費者ローン残高	1,411,127	1,415,739	4,612
住宅ローン残高	1,279,159	1,279,995	836
その他ローン残高	131,967	135,743	3,776

④中小企業等に対する貸出金【単体】　（百万円、%）

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
中小企業等貸出金残高	4,116,597	4,151,299	34,702
総貸出金に占める割合	74.70	74.57	△ 0.13

４．預り資産残高

（百万円）

	2026年3月末	2026年9月末	増 減
保険	232,258	234,258	2,000
野村證券㈱ 仲介口座 (※)	1,020,558	1,165,748	145,190
債券	173,335	181,146	7,811
株式	318,989	378,476	59,487
投資信託	405,813	471,936	66,123
投資一任勘定	117,541	129,945	12,404
その他	4,878	4,243	△ 635
合計	1,252,817	1,400,006	147,189

※　野村證券㈱ 仲介口座には、野村證券株式会社との包括的業務提携による、同社を委託元とする金融商品仲介口座の残高を記載しております。

Ⅲ．ご参考

１．部分直接償却を仮に実施した場合の金融再生法開示債権及びリスク管理債権の状況【単体】

（百万円）

	2026年9月末		差　異
	部分直接償却前	部分直接償却後	
破産更生等債権	28,166	11,454	△ 16,712
危険債権	43,190	43,190	-
要管理債権	13,208	13,208	-
三月以上延滞債権	921	921	-
貸出条件緩和債権	12,287	12,287	-
小計（リスク管理債権）　（A）	84,566	67,853	△ 16,713
正常債権	5,615,621	5,615,621	-
総与信（合計）	5,700,188	5,683,475	△ 16,713

総与信残高比

（%）

	2026年9月末		差　異
	部分直接償却前	部分直接償却後	
破産更生等債権	0.49	0.20	△ 0.29
危険債権	0.75	0.75	0.00
要管理債権	0.23	0.23	0.00
三月以上延滞債権	0.01	0.01	0.00
貸出条件緩和債権	0.21	0.21	0.00
小計（リスク管理債権）	1.48	1.19	△ 0.29
正常債権	98.51	98.80	0.29

保全状況

（百万円、%）

保全額（Ｂ）　（イ＋ロ）	65,390	48,677	△ 16,713
担保等による保全額（イ）	31,157	31,157	-
貸倒引当金残高（ロ）	34,233	17,520	△ 16,713
カバー率（Ｂ）／（Ａ）	77.32	71.73	△ 5.59
引当率（ロ）／（Ａ－イ）	64.09	47.74	△ 16.35

2．2026年9月末の自己査定結果と金融再生法開示債権及びリスク管理債権【単体】

（億円）

自己査定結果（債務者区分別）
対象：貸出金等与信関連債権

区分 与信残高		分類			
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先 56		(2) 38	(17) 17	(12) -	(24) -
実質破綻先 225		(13) 185	(39) 39	(28) -	(143) -
破綻懸念先 432		(141) 247	(82) 82	(208) 102	
要注意先	要管理先 176	13	163		
	要管理先以外の要注意先 3,376	713	2,663		
正常先 52,734		52,734			
合　計 57,001		(53,618) 53,933	(2,966) 2,966	(249) 102	(167) -

金融再生法開示債権及びリスク管理債権
対象：貸出金等与信関連債権

区分 与信残高		引当額	担保等による保全額	カバー率	引当率
破産更生等債権 281		208	73	100.0%	100.0%
危険債権 431		106	223	76.3%	50.9%
要管理債権（貸出金のみ） 132	三月以上延滞債権 9				
	貸出条件緩和債権 122	28	14	32.2%	23.8%
小　計 (845)		(342)	(311)	(77.3%)	(64.0%)
正常債権 56,156		219			
合　計 57,001		561			

(注) 1．貸出金等与信関連債権とは貸出金、支払承諾見返、外国為替、貸出金に準ずる仮払金、未収利息及び自行保証付私募債であります。
2．自己査定結果（債務者区分別）における分類額は、直接償却・個別貸倒引当処理後の金額を記載しております。
また、Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ分類の（　）内は個別貸倒引当金控除前の分類額、非分類の（　）内はⅡ・Ⅲ・Ⅳ分類額に対する個別貸倒引当金を加算する前の分類額であります。
なお、破綻先・実質破綻先のⅢ・Ⅳ分類は全額引当済であります。
3．カバー率には与信残高に対する引当額・担保等による保全額の割合を、引当率には与信残高から担保等による保全額を除いた部分に対する引当額の割合をそれぞれ記載しております。